

4 学級レクリエーション

学級活動の内容
(1) (2) (3)



生徒が考えたレクリエーションの様子

同じ学級の友達と親交を深める有効手段の一つに学級レクリエーションがあります。みんなが楽しめて、「やってよかった。」と思えるような学級レクリエーションを計画しましょう。学級のみならず、スポーツをして汗を流すのもよいですし、みんなで知恵を出し合って新しいゲームを作り出すのもよいでしょう。学級の実態に合わせて、より楽しいレクリエーションになるように工夫しましょう。

ステップ 1 今回のレクリエーションの目的を学級全体で確認しましょう。(5分) (資料1・2、ワークシート)

ステップ 2 グループで、今回行う種目は何が最適か考え、その後学級全体で話し合います。(30分) (資料3・4、ワークシート)

ステップ 3 目的を達成するためにできる工夫を書きましょう。(ワークシート) (10分) (1) ルール・ゲームの進め方 【指導上の留意点】 (2) チーム分け・役割分担 生徒の自治力を高めるために、学級の実態に合った活動を考える場を設ける。 (3) その他

ステップ 4 学級レクリエーションを開くまでの準備について、役割や負担を確認しましょう。(5分) (資料5) 【指導上の留意点】 学級レクリエーション後に今回の目的や自分の役割分担を行うことができたか、振り返る時間を設ける。

参考 右のQRコードから、この内容について、三河の教師の助言を聞くことができます。



学級レクリエーション

資料1 学級レクリエーション運営委員とその運営例

- レクリエーションを行う目的
・学級が活力するために親睦を深める。
・学級が互いによいところを認め合う機会を設ける。
○学級レクリエーション運営委員…学級運営委員
○種目…「バドミントン」
○チーム分け…ペアはくじで決める。
○試合時間…1試合4分(インターバルなし)
○ルール
・テープはシャトルが自分のコートにある方が行う。
・打つ前に必ず「行くよ。」と声をかける。
・入ったかどうかわからない場合はじゃんけん決めて。
・得点係は同じコートの試合をしないペアで行う。
・勝敗は時間になった時点で得点の多い方が勝ち、同点の場合は次のポイントを取った方が勝ちとする。
・ラケットやシャトルはコート専用として、そのコートでのみ使用する。
○活動後の感想を発表し合う。

資料2

「学級レクリエーション運営委員をやった」
私はレク運営委員をすることになりました。しかし、何をすることも運営委員だけの方ではどうにもなりません。クラスでの話し合いのとき、意見が出なかったり、逆に意見がまとまらなかったりしたときは、正直何をしていいかわからず困りました。でも、話がまとまり、みんなで協力して盛り上がり、自然と拍手が出た、クラスみんなが笑顔になってレクを終えられたときはすごくうれしいし、運営委員をやったよかったと思いました。このような終わりをしたあとは、クラスの雰囲気もすごくよくなっているように思います。

資料3 学級レクリエーションの種目別

- (1) ベースボール系 ハンドベースボール大会、フットベースボール大会、フワフワベースボール大会、プラバットベースボール大会など
(2) バレーボール系 ビーチボールバレー大会、ソフトミニバレーボール大会、2倍タッチバレーボール大会(6回きわってもよい)など
(3) バasketボール系 ドリブルバスケットボール大会(ドリブルのみよい)、パスバスケットボール大会(パスのみよい)、ポートボール大会、片手バスケットボール大会(片手しか使わない)など
(4) テニスコート系 ラインサッカー大会、ビーチボールサッカー大会など
(5) テニス系 ハンドテニス大会など
(6) 鬼ごっこ系 2人3脚鬼、座り鬼、おんぶ鬼、高鬼など
(7) 円陣遊び系 ハンカチ落とし、フルーツバスケット、いすとりゲームなど
(8) コミュニケーション系 ジェスチャーリレー、絵しりとり、古今東西ゲームなど
(9) クイズ系 私は遊べよう、大喜利、学級の常識クイズ、あるなしクイズなど
(10) ミニゲーム系 ○○チャレンジ、ギネス大会など

9 将来の希望と進路の選び方 ~人生設計~

学級活動の内容
(1) (2) (3)



進路学習会の様子

みなさんは、どのような夢をお持ちですか。10年後の自分の姿が想像できますか。かけがえのない人生を有意義なものにするために、どのような道を選び、どのような生き方をすればよいか、考えてみましょう。自分の将来について考え、自分なりの目標をもって勉強したり、体をきたえたりしましょう。

ステップ 1 あなたはどのようなときにやりがいや達成感を感じますか。(10分) (ワークシート) 【指導上の留意点】 今までの人生の振り返り、将来の希望を一生という枠で考えさせる。(過去が現在の自分をつくらしている)

ステップ 2 今までの人生を振り返りながら、これからの人生について目標や理想を書き、グループで発表し、話し合ってみましょう。(30分) (資料1・2、ワークシート)

【指導上の留意点】 グループでこれからの生き方を発表し合い、その実現に向けてアドバイスし合う。

ステップ 3 目標とする生き方に近づくために今の自分にできることは何ですか。ワークシートに書きましょう。(10分) (ワークシート)

将来の希望と進路の選び方 ~人生設計~

資料1

「僕の将来と計画」
僕は将来、家をついで農業をやっていきたくて思っています。しかし、農業といっても、未来の農業は今までとくらべてすごく変わってくると思います。その理由は、まず機械の使用です。これからの農業は、機械がほとんどの仕事をしてくれるようになります。次に、将来は農業に対するいろいろな技術が必要になってくると思います。特に日本のようなせまい島国では、農業技術が重要になってくると思います。だから、僕も中学校のときからしっかりと勉強したいです。
まず中学校では、いろいろなこと基礎を身につけたいと思っています。次に高校では、理科系の教科の中でも、特に生物について勉強していき、自分の将来のこととして考えていきたいです。
大学では、高校で学んだことについて、もっと深い知識を得ていきたいです。また、農業についての技術や農業経営などについても学びたいです。
こうして、中学校・高校・大学を立派に卒業し、農業技術・農業経営についての知識を自分のものにしてから、本格的に農業に打ち込みたいと思います。
けれども、このことを実行に移すのは、なかなか難しいかもしれません。だから、今から勉強を積み重ねていかなければならないと思います。そして、この計画を必ず実行したいと思っています。

資料2 理想の職業ランキング

【なりたい職業ランキング】
Table with 4 columns: 職業, 中学生・2015年, 中学生・2024年, 男子中学生・2024年, 女子中学生・2024年. Includes QR code and source: ベネッセ教育総合研究所 HP.

【参考】 巻末の付録2も参考にしてください。